

## ▶ しんきん個人ローン仮審査申込書(兼 保証委託申込書) FAX.079-569-7355

中兵庫信用金庫御中 -般社団法人 しんきん保証基金 御中

※FAXによる午後5時以降および土・日・祝日のお申し込みについては、 翌営業日午前9時の受付となります。

- 1. 私は、一般社団法人しんきん保証基金の保証により下記のとおり標記ローンの利用を申し込みます。
- 2. 私は、この申込書下部の「個人情報の取り扱いに関する同意条項 (仮審査/事前審査用)」により、私の個人情報が取り 扱われることに同意します。

カーライフ	教育	リフォーム	リフォーム・エコ	無担保住宅	職域サポート	プカーライフ	ラ 教育	イ リフォーム	ム 無担保住宅	子育て応援	シニアライフ	一般個人	フリーローン	職域フリーローン	その他

	下記太線内	すのすへ	くての項目	につ	いて、	お申	込みさ	れる	ご本.	人さま	きがご記.	入くだる	さい。	お申込	日		年	J	月	日
	フリカ゛ナ	Lit.			<i>h</i>							₹	-							
	お名前	姓			名					印)	ご住所									
İ	生年月日	3. 昭和	4. 平成	年	月	日(満	j 歳	(1) 性	: 別	1. 男性	2. 女性	自宅	電話			(		)		
	運転免許証	有・無	運転免許証 号									携帯	電話			(		)		
	お借入希望額			万	門	] [	き使い	新 車 リ 新築建物 土地のみ	勿取得 ( み取得 (	(83) 中 (87) 家	古車購入 (3 古建物取得 (8 屋増改築 (2	(4) 新築7 (2) 建	借入金返済 (7 ンション取得 (8 替 え (8	35) 中古マンシ (8) 住宅ローン	修理 (71) ジ取得 (86) の情換え (82)	ご購入				
	お借入希望期間		年	カ	)月	J P.	メち	学校納 その他借入 ※借入	金返済(	(73) 借力	1 品 購 入 (2 入金おまとめ資金 (7 金 (74) と事業(	4) 事業	療 費 (2 性資金 (9 はフリーローン፤	(3) その他	·旅行 (27) 1[	予定先	Tel	(	)	
	フリカ゛ナ							正社法人	員 一 役		正社員管自 営	〒理職 (11) 職 (05)			(01) 漁	業・水産 (02) 食 (08)	製細窓・	造 (03) 美容 (09)		土木 (04) 引連 (10)
l	お#13なたな					職	業	国家年金	公 務	員 (03)	地方公		業種	旅行・ホテル	(13) 不	動産(15)		証券 (07)		金融 (16)
l	お 勤 勤務先名 め 先	武尼如司	нг			勤	務 先 話番号	平 並	文 和	1自 (06)	<u>その限し</u> )		勤続	71.70 . 11.70	年	<b>月底リーに入 (II)</b>	か月	従	10 人未	
	先 勤務先 住 所	所属部語 〒	来 [ 			」  电	<u>品留写</u>				前年 年収		<u>年数</u> 万円	』 ※前年年』 」 は税込 費等控	±JV. 月7	給与所得者 営業者の場 得をさしま	合は経し	業員数	100 人未 500 人未 500 人以	€満 (3) €満 (4)
	配偶者	有・無	同居の ご家族		子 ( の他 (		) 人 ) 人	お住	まい	本人持公営住		族 持 家 (2) [一戸建] (7)		· 寮(3) 貨		ン <sub>(4)</sub> アパー	- ト (5)	居住年数	年	か月
İ	審査結果のご (電話連絡		1. ご自宅	2.勤和	務先	3.携	帯連	絡希望	日時		月	日 平日 10:0		・午後 ) の間でご指:	時頃					支店
	カードローン		」 プラン》を同	同時に	お申し	込みの	つ場合は	、ご剤	発望の	貸越極	度額を一					<u>。」                                    </u>	審査い	たしま	す。	
	希望貸	越限	度 額	1	0万円	1 · 2 (	)万円	. 30	万円	· 50	万円・1	00万円	※審	査結果のこ	連絡の後	、別途正式	なお手	続きが必	婆となり	ります。
	【個人情報の取り扱い情報の取り扱い情報の取り扱い情報の取り扱い情報のかる個情報のが選慮に等待した。	報の定分の表示。 報の定分の表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表示を表	に関する同意条項 認及下「官者の保証は の保証は、 の保証は、 の保証は、 の保証は、 の保証は、 の保証との保証は、 の保証は、 の保証は、 の保証は、 の保証との の保証との の保証との の保証と必要な の保証と必要な の保証と必要な のの保証と必要な のののででである。 のの利用になって、 のかの利用になって、 のかの利用になって、 のかの利用になって、 のかのものででは、 のかのものでは、 のかのものでは、 のかのものでは、 のかのものでは、 のかのものでは、 のかのものでは、 のかのものでは、 のかのものでは、 のかのものでは、 のかのものでは、 のかのものでは、 のかのものでは、 のかのものでは、 のかのものでは、 のかのものと、 のかのと、 のかののと、 のかのと、 のかのと、 のかのと、 のかのと、 のかのと、 のかのと、 のかのと、 のかのと、 のかののと、 のかののと、 のかのと、 のかのと、 のかののと、 のかののと、 のかののと、 のかのののと、 のかのののののと、 のかののののののののののののののののののののののののののののののののののの	(仮正ハコ意記 律個 サ の合 めに するも の 変 第三に ないコ 意記 は個 サ の合 めに する等 の 変 第三に たい ままる たい はい からに 免める から がっぱい かんじん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん かんしん	/ 事を つ 込 。 る き 後 を 切 り 、 田は、 許	下所法的では、 原名 から に下法的でする。 にないまする。 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、 には、	も、人保収範す券用用 信信信打伝金の得え他・記れ活用ーーのも、人保収範す券用用 信信信打伝金の得る他・記れ話用ーーのでは事業用用 信信信打伝金の得る他・記れ話用ーーのでは、第月間 信信信任法金の得る他・記れ話用ーンのでは、1 (2) ①②③①⑤⑥⑦(3) ①②③②⑥⑥(2) ②③②④⑥(2) ②④⑥(2) ②④⑥(2) ②④⑥(3) ④⑥(3) ④⑥(3) ④⑥(4) ◎⑥(4)	同同 はに、内下の中的 断らの体がのないのでは、内下の中の 断らの体がのがます。 関係に場合 の が体がですに記れる 別夕にれる 大阪ながれば、かられば、大阪では、大阪では、大阪では、大阪では、大阪では、大阪では、大阪では、大阪では	が、注明では、 「一個関係のるの業十月ッる報、 履いたすり、後、律す、委 債 後の過ぎ市務の 日ト情人 歴製はる祭りしの悲この人先 務 権債の等分が関係のなっ 確日約用で、 「一般にこの人生、 新 権債の等分が関係のなっ を担めれた。	て適務されています。 で適勝ない。 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、	管理、変更および 関する記録保存 切のため ピイ 切のため ビスの がある遂行のため 号、Eメール下も がある遂行のため 日本は も が りのため 日本は 日本は 日本は 日本は 日本は 日本は 日本は 日本は 日本は 日本は	す。或に必要な能ないて、保護用目に ないて、保護用目に を行います。 が権利行使のか が権利をのか。 がを行います。 がを行います。 がを行います。 がを行います。 がを行います。 がを行います。 がを行います。 がを行います。 がを行います。 がを行います。 がを行います。 がを行います。 ができまする。 ができまする。 ができます。 ができまする。 ができます。 ができます。 ができます。 ができます。 ができます。 ができます。 ができます。 ができます。 ができます。 ができます。 ができます。 ができます。 ができまする。 ができます。 ができまする。 ができまする。 ができまする。 ができまする。 ができまする。 ができまする。 ができます。 ができまする。 ができまなななななななななななななななななななななななななななななななななななな	囲で、講定成立 を 関人で、選び成立 を 関人で、選び成立 を 関人で、選びる で 関人で、選びる で ので、講じ成にがある。 ので、講じないがある。 ので、選びる で ので、選びる で ので、こので、こので、こので、こので、こので、こので、こので、こので、こので、こ	(こ) (	一番とは、田中込金は、は、日本のでは、日本には、日本のでは、日本のは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、	保証基金 お客	個 H ※記き意なか中で 主報すて 様 235等 と 等に (の内、解約則 、 管の門 は 257 人 (	適 について ない いっぱい はい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい いっぱい	ら 別 掲に前した 一合に列 のしを 対 掲しは審なは で関用 おって置して のしまなはで、一角に可して、 のして、 のして、 のして、 のして、 のして、 のして、 のして、 のして、 のして、 のして、 のして、 のし、 のし、 のし、 のし、 のし、 のし、 のし、 のし	に 信し書な同 も人こ 窓情おjp 間を登等品に居し書な同 も人こ 窓情おjp で渡っる 構さで到象する 様さを引き込み である である である である である である である である である である
	ける下記つ、日本の (1) 提供する下記の (1) 提供する下記の (個人等) 基準 (2) 個人等事金 (2) 提供するに受け 所が権 (2) 提供する (2) 提供する (3) 年 (4) 年 (4) 年 (4) 年 (4) 年 (5) 年 (5) 年 (5) 年 (6) 年 (6) 年 (6) 年 (6) 年 (6) 年 (7) 年 (	または、 ははける 利用 の譲い事業の は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、	関人情報 目的 全等の取引のため 等の取引のため 等の取引のため 実実内のに対すため で物上保 に対策に必要の信がを が物上保 に対策に必要の同から に対策に必要の同から に対策に必要の同から に対策に必要の同から に対策に必要の同から に対策を に入する に対策を に入する に対策を に入する に対策を に入する にか に入する に入する に入する に入する に入する に入する に入する に入する	が権利行か すの研究務務 は質の内す、別に合う がした場所で が表現に でにた場所で がいた。 がは、 がいたが、 には、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 で	使のため 発のため 高等、看部 人を全 個用って個用って個用で関する はで関するる個	ない場 な一部 言用情報 まその理が	利人人認め信 等自よ す 1 で看娛報を 取の事な外人人認め信 等自よ す 1 で看娛報を 取の妻 提上基保保な提 預融 汚週 で 2 (2) (3) (2) (3) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4	高等等すに用 はのり る (3)の号高: 受引お業業の近くのとない。 基達信 個 に記録を持 けた砂込のとない を放って 大きな しょう はいかい かい	で免票に情険 『・必庫 最の査料、 目 取やで行い許正の事に情険。『・必事 相要に 情の金信 金り継個に等に禁めな 入 入葉供 報結額用 庫等続人公司 大葉供 東等金 にこめ情要	込に謄情 の 等田す に、庫 おおな報報 (本)	及私能力を判断に になり、 になり、 になり、 になり、 が与信後の管理は を記するために を表情置を認じた。 を構置を認じた。 に同意します。 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	「そのため何報」 基づく、申込、 基づく、申込、 こおいて相続、 少要な保健医療 を、信用金庫経 を、信用金庫経 が、 で、電磁的 は取引しおけた の配機関に提供 がため、 のでとの、 のでとの、 のとの、 の	収 人等の居住地 人等を確認す を情報等 こおける下記 の媒体物等の 対保全に必要 る管理のため する場合等。	をは全意をより をは全意を取る。 をはて、	銀行会と次おは、 はままたは、このは、 はままたは、このは、 では、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	情報センターの:  「この中込みに見用した日本 (この) 日おま 株 (	情報に 限る。 するの は に 加込み ア に 加込み ア に 加込み ア に の は 込み ア に の は シ ら の れ と 密 は の は と で は に 加 る と に か に か に か に か に か に か に か に か に か に	以下同じ) 信用:、 個人等が:、 の内容等が: イ・シー自己 員縁 機貫ません)。 機貫ません)。 観3214-5020 を会員とする	のた 特報原外 ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (	目す 利用日本判 利信日本判 は日本判 は日本判断 一 山 の本の関 の本の関 の本の関 のが のが に のが のが に のが に に のが に に のが に に のが に に のが に に のが に のが に に のが に に のが に に に に のが に に のが に に に に に に に に に に に に に

〔当基金にかかる個人情報の取り扱いに関する同意条項 (仮審査/事前審査用)〕 申込人等 連帯債務者予定者、連帯保証人予定者、物上保証人予定者を含む。以下同りは、標記信用金庫(信金中央金庫を含む。以下「信用金庫(という)への、一般社団法人し、
あきA保証基金(以下「基金という)の保証による標記のローン申込みまたは契約に伴う保証委託に関して、当同意条項に基づき個人情報が取り扱われることに同意します。

②融管のお申込みを継続的なご利用等に際しての判断のため ③与信事家に際して個人情報を加盟する個人信用情報機関に提供する場合等、 適切な業務の遂行に必要な範囲で第三者に提供するため ①申込人等との契約や法律等に基づく、権利の行使や義務の履行のため ③市場調査ならびにデータが折やアンケートの実施等による金融商品やサービ スの研究や開発のため ⑥ダイレクトメールの発送等、金融商品やサービスに関する各種ご提案のため ①授供会社等の商品やサービスに関する各種ご提案のため ②各種お取引の解対、第プヤ・お取引解約、終了後の事後管理のため ④を何は取引の解対、第プヤ・お取引解約、終了後の事後管理のため ④その他、申込人等とのお取引を適切かつ円滑に履行するため

\*\*ALXTLL4\*\*同开田市政院 https://www.jicco.jp/ la/0570/05-955 (主に貸金業 クレジット事業,リース事業,保証事業、金融機関事業等の与信事業を 営む企業を会員とする、貸金業法に基づく指定信用情報機関)

\*全国銀行個人信用情報センター、株式会社シー・アイ・シーおよび株式会社日本信用 情報機構は相互に提携しています。

(2022.11)N

【信用金庫使用欄】

	13 INO A															
受付日時	4	月	日(	時	分)	申込経路 (勧誘場所)	1. 店 頭 窓 口 8.ネットFAX等	2. 得意先(職場 9. その他(	3. 得意先(自:	<ul><li>2) 5. 業者紹</li></ul>		· 年 金 振 込	<ul><li>定期性預金(</li><li>定期積金(毎月</li></ul>	千円	年 か月)	検 印
仮申込内容確認	â	: 月	日	時	分)	方 法		確認		倹		· 公共料金自振	・住宅ローン ・国債等	等資産預り	<ul><li>自金庫個人会員</li></ul>	
結果連絡日時	ŝ	: 月	日(	時	分)	審査結果		者印		ap	取引開始日		年	月	H	
																(2023 2) N